




もっとう  
はんのう  
市議会

令和5(2023)年5月1日号 No.167



寺自治

美杉台

Point

P4 令和5年度予算を可決！

P9 13人の議員が一般質問

# 議会の新体制を決定

議長に 加藤 由貴夫 議員、副議長に 武田 一宏 議員を選出

令和5年2月24日から3月23日までの28日間開催された3月定例会では、令和4年度一般会計補正予算案、令和5年度一般会計予算案などの議案が市長から提出され、いずれも原案可決・承認等されました。

さらに、3月23日の最終日には、正副議長の辞職に伴う議長選挙、副議長選挙、常任委員の所属変更、議会運営委員会補欠委員の選任、各常任委員会等の正副委員長との互選などが行われ、新しい議会の構成が決まりました。

なお、立候補制による正副議長の選挙では、本会議を休憩し、議場において立候補を表明する発言が行われました。

●議長選挙の結果		●副議長選挙の結果	
加藤由貴夫議員	14票	武田 一宏議員	15票
滝沢 修議員	4票	無効	3票
無効	0票		



議長  
加藤 由貴夫



副議長  
武田 一宏

## 議長・副議長就任あいさつ

～議会の役割を高め、市民の皆様とともに、輝かしい未来へ～

平素より、市民の皆様には飯能市議会に対しまして、温かいご理解とご協力をいただいておりますことに心より御礼申し上げます。

この度、私たちは3月定例会におきましてご推挙いただき、議長、副議長に就任いたしました。飯能市議会基本条例を基に、二元代表制の一翼を担う議会の健全な機能を高め、活発な議論の場として、その役割を発揮いたしますように、決意を新たにしております。議会は、市民の皆様の声を市政に反映させるための政策提案をはじめ、様々なチェック機能を果たすことが求められております。執行部局との活発な議論をとおして、市民サービスの向上と皆様幸せに安全を確保して安心して暮らせるまちづくりのため、その一端をしっかりと担い、責任を果たすため、最大限の努力をいたす決意でございます。

市民の皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

## 会派の構成

◎代表者（令和5年3月23日現在）

みどりの会	◎野田 直人	加藤 由貴夫	
ネクストはんのう	◎関田 直子	武田 一宏	
飯能みらい	◎加涌 弘貴	鳥居 誠明	
公明党	◎栗原 義幸	熊田 尚子	中元 太
日本共産党	◎金子 敏江	滝沢 修	新井 巧
日本維新の会	◎坂井 悦子		
参政党	◎大津 力	パタソンひとみ	野口 和彦
無所属	長谷川順子	梶田 博之	

# 委員会の構成

※ ◎印は委員長 ○印は副委員長（令和5年3月23日現在）

**議会運営委員会**

- 議会の運営に関する事項
- 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- 議長の諮問に関する事項

定数7人

◎栗原 義幸	○関田 直子
パタソンひとみ	坂井 悦子
新井 巧	鳥居 誠明
野田 直人	



**総務教育委員会**

- 一般会計の歳入
- 企画総務
- 財務
- 教育
- 他の委員会に属さないもの

定数7人  
(欠員1人)

◎梶田 博之 川寺38-1	○長谷川順子 赤沢353	武田 一宏 柳町5-15	中元 太 落合364-47	大津 力 飯能339-6	新井 巧 井上732-7

**生活福祉委員会**

- 市民生活
- 福祉子ども
- 健康推進

定数6人

◎関田 直子 岩沢862	○熊田 尚子 笠縫222	パタソンひとみ 平戸143-11	金子 敏江 大河原794-1	加藤由貴夫 新町25-1	鳥居 誠明 緑町13-13

**経済建設委員会**

- 産業環境
- 農林業
- 建設
- 上下水道

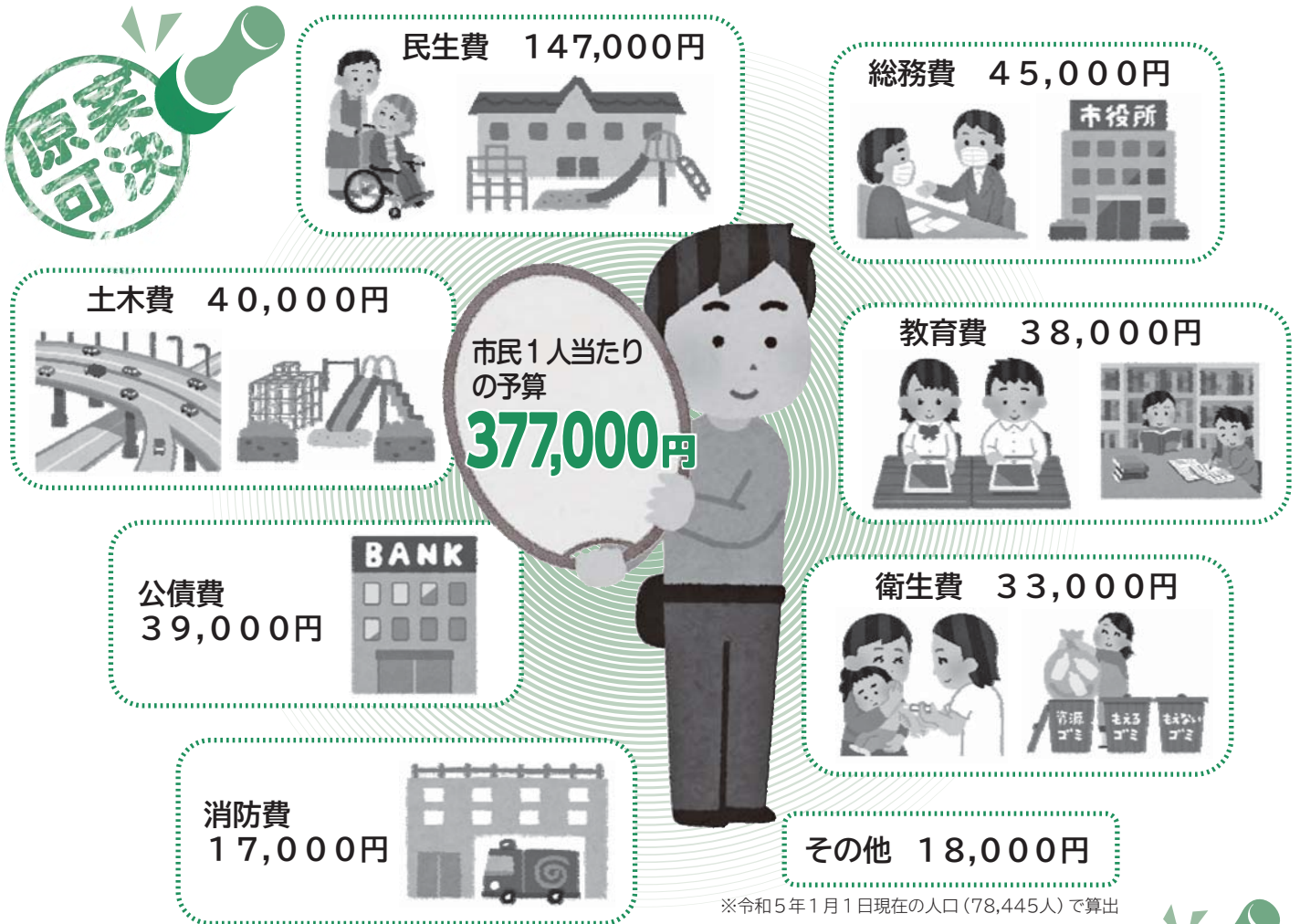
定数6人

◎坂井 悦子 本人の都合により掲載できません	○野田 直人 飯能1211	栗原 義幸 川寺533-4	野口 和彦 美杉台7-16-97	滝沢 修 岩沢1146-1	加涌 弘貴 美杉台2-11-5

# 令和5年度 一般会計当初予算

# 296億円

前年度に比べ1億円、0.3%の増額となりました。主な内容は以下のとおりです。



## 討 論

### 反対の立場

小規模事業者にとって複雑なインボイス制度を前提とした予算編成であること、保育所給食の調理業務は、公的責任の下で行うべきであることから反対する。

### 賛成の立場

地方債現在高が23億円減額となる見込みであり、財政健全化に向けた強い姿勢を示していること、対話重視のまちづくり、市民とともに作る飯能市を実現するための充実した予算であることから賛成する。

## 特別会計・公営企業会計も全て



特別会計	予算額
国民健康保険(事業勘定)	87億421万7千円
国民健康保険(南高麗診療所勘定)	6,592万2千円
国民健康保険(名栗診療所勘定)	6,531万4千円
笠縫土地区画整理	5億9,488万6千円
双柳南部土地区画整理	5億1,150万4千円
岩沢北部土地区画整理	4億2,604万3千円
岩沢南部土地区画整理	5億1,338万4千円
介護保険	67億3,967万円
後期高齢者医療	12億7,176万7千円
訪問看護ステーション	5,108万5千円
公営企業会計	予算額
水道事業会計	29億4,256万3千円
下水道事業会計	36億3,580万9千円

# 令和5年度予算で「議会が注目」した事業

新規



## 市制施行70周年 記念事業の実施

585万円

**問** 市制施行70周年記念事業の内容は？

**答** 記念式典を催すほか、飯能市×ご当地アニメコラボロゴデザインの作成、中学生を対象とした子ども議会などを実施する。

新規



## 小・中学校机天板への 西川材の活用

1,574万3千円

**問** 森林環境教育の新たな取り組みとは？

**答** 小・中学校の児童生徒用机に西川材で作製した天板を導入し、森林環境教育に活用していく。

新規



## 医療費の現物給付化

1億9,455万3千円

**問** 福祉支援策構築への取り組みは？

**答** 重度心身障害者、ひとり親家庭等の医療費について、還付手続を不要とする現物給付とし、手続面の負担を軽減する。

継続



## 出産・子育て応援 事業の推進

1億924万6千円

**問** 安心して出産・子育て環境づくりの  
取り組みは？

**答** 伴走型相談支援を充実し、出産・子育て応援給付金を支給する。

新規



## 森林文化都市 創造事業の新設

1,915万7千円

**問** 森林資源を活かしたまちづくりに向けては？

**答** 森林サービス産業の促進を図るとともに、森林にかかわる情報と交流のプラットフォームを構築していく。

継続



## 中心市街地 まちづくりビジョン の策定

924万円

**問** 中心市街地活性化への取り組みは？

**答** 「森林文化都市はんのう」の中心市街地を具現化するため、中心市街地まちづくりビジョンを策定する。

**3月** 議会は、2月24日から3月23日までの28日間開かれ、市長提出議案32件、議員提出議案2件について審議等を行い、全て**議決**しました。

3月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第1号】専決処分の承認を求めることについて  
（令和4年度飯能市一般会計補正予算（第8号））

- ・ 出産・子育て応援給付金の支給

**問** 出産・子育て応援給付金と事業の内容は？

**答** 伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する事業で、経済的支援として、飯能市に住民票のある、令和4年4月以降に妊娠届を出した方、出産した方に5万円を支給。



【議案第3号】飯能市成年後見制度利用促進基金条例  
・ 成年後見制度の利用の促進のため、基金を設置

**問** 基金の内容と実施事業は？

**答** 成年後見制度の利用の促進に要する経費に充てるため、基金を設置するものであり、制度の周知啓発、相談支援の経費等、成年後見制度利用促進審議会の意見を基に検討していく。



【議案第10号】飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
・ 出産育児一時金を48万8,000円に引き上げ  
（現行40万8,000円）

**問** 改正の背景は？

**答** 健康保険法施行令において出産育児一時金の額が改正されたため、本市においても同様に出産育児一時金の額を現行の40万8,000円から48万8,000円に引き上げるものである。



【議案第31号】令和4年度飯能市一般会計補正予算（第10号）  
・ 山間地域商店等事業継続支援金を計上

**問** 山間地域商店等事業継続支援金の内容は？

**答** 地域住民の生活に欠かすことができない山間地域（南高麗地区、吾野地区、東吾野地区、原市場地区、名栗地区）の商店等（小売り店舗等）に1店舗10万円を支給する。



議案質疑を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

## 令和5年度飯能市一般会計予算

総務教育  
委員会

**問** 消防団活動への支援は？

**答** 消防団機能の充実を図るため、団員活動服の更新と第10分団1部ポンプ車の更新を実施する。

**問** 飯能第一小学校の建て替えの方針は？

**答** 飯能第一小学校、飯能中央地区行政センター、放課後児童クラブの複合化へ向けた基本計画を策定する。

委員長 梶田 博之  
副委員長 武田 一宏  
委員 長谷川順子  
中元 太  
野口 和彦  
新井 巧  
野田 直人

## 令和5年度飯能市一般会計予算

生活福祉  
委員会

**問** ひとり親家庭への支援の充実を図る取り組みは？

**答** 養育費に関する公正証書等作成保証補助金、養育費保証契約促進補助金を創設する。

**問** 第二区地区行政センター第二区保育所の基本設計の内容は？

**答** 耐震補強、防水改修、エレベーター棟の増築、バリアフリートイレ等が基本設計に含まれている。本年度詳細設計を行う。

委員長 大津 力  
副委員長 熊田 尚子  
委員 関田 直子  
金子 敏江  
加藤由貴夫

## 令和5年度飯能市一般会計予算

経済建設  
委員会

**問** 元加治駅南口の早期開設に向けた取り組みは？

**答** 元加治駅南口の開設及び駅前広場を含む周辺整備を進めるため、駅前広場に係る予備設計を実施する。

**問** 広域飯能斎場組合負担金が増額となっているが？

**答** 斎場建替のための基本計画策定費用による増額で、今後予定している斎場建替に向けて、構成3市で連携して進めていく。

委員長 栗原 義幸  
副委員長 パタソンひとみ  
委員 坂井 悦子  
滝沢 修  
鳥居 誠明  
加涌 弘貴

# 令和5年3月定例会 議決結果

## ■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																		議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	17	18	19	
		熊田尚子	長谷川順子	武田一宏	バツンひなみ	坂井悦子	栗原義幸	中元太	関田直子	大津力	野口和彦	梶田博之	滝沢修	新井巧	金子敏江	加藤田貴夫	鳥居誠明	加浦弘貴	野田直人	
2	飯能市議会議員及び飯能市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	
20	令和5年度飯能市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	
21	令和5年度飯能市国民健康保険特別会計予算	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	
29	令和5年度飯能市水道事業会計予算	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	

※中元太議員は議長のため、採決には加わっていません。

## ■全会一致の議案

議案番号	議案名	議決結果
1	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度飯能市一般会計補正予算（第8号））	承認
3	飯能市成年後見制度利用促進基金条例	原案可決
4	飯能市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
5	飯能市立博物館条例の一部を改正する条例	原案可決
6	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
7	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
8	飯能市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
9	飯能市障害児通園施設条例の一部を改正する条例	原案可決
10	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
12	令和4年度飯能市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
13	令和4年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
14	令和4年度飯能市笠縫土地地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
15	令和4年度飯能市双柳南部土地地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
16	令和4年度飯能市岩沢北部土地地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
17	令和4年度飯能市岩沢南部土地地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
18	市道路線の認定について（大字岩沢地内）	原案可決
19	市道路線の廃止について（大字上畑地内）	原案可決
22	令和5年度飯能市笠縫土地地区画整理特別会計予算	原案可決
23	令和5年度飯能市双柳南部土地地区画整理特別会計予算	原案可決
24	令和5年度飯能市岩沢北部土地地区画整理特別会計予算	原案可決
25	令和5年度飯能市岩沢南部土地地区画整理特別会計予算	原案可決
26	令和5年度飯能市介護保険特別会計予算	原案可決
27	令和5年度飯能市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
28	令和5年度飯能市訪問看護ステーション特別会計予算	原案可決
30	令和5年度飯能市下水道事業会計予算	原案可決
31	令和4年度飯能市一般会計補正予算（第10号）	原案可決
32	令和5年度飯能市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議提1	新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求める意見書	原案可決
議提2	認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	原案可決
	議員派遣の件	派遣

認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求める意見書

**意見書**  
市議会から  
国等へ提出  
(3月定例会)

提出者  
八島 康二

庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求めることに関する陳情

提出者  
#コドソラ  
代表 与那城 千恵美

**陳情**  
市民から  
市議会へ提出  
(3月定例会)

日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもの安全の保障を求める陳情書



# 市政に対する

## 一 般 質 問



飯能市イメージキャラクター  
夢馬 (むーま)

一般質問とは、市の行政全般について市長(執行部)に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。

原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は13人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

( )の中は会派名です。

**問** 飯能市立飯能第二小学校の児童数は、直近5年間で約40%減。一方で、飯能第二区地区は、地域としてもまとまり、住民の皆

**答** 人口が直近5年間で永田台を除く、大字4地区では8.3%減。飯能市立飯能第二小学校の児童数は、直近5年間で約40%減。一方で、飯能第二区地区は、地域としてもまとまり、住民の皆

**問** 今後「気候風土適応住宅の基準」制定に向けてどのように取り組みを進めていくのか。  
**答** 令和7年4月に予定されている省エネ基準の義務化に備え、飯能市版の「気候風土適応住宅」の基準制定に向けて、埼玉県や関係団体等とも協議しつつ、森林文化都市にふさわしい基準を設けていきたいと考えている。

**問** 飯能第二小学校の存続は、現時点で廃校について検討をしているということはない。令和4年度から飯能第二小学校を小規模特認校に指定するとともに、奥武蔵小学校に引き続き、二校目の放課後子ども教室を令和5年度から開設する予定である。



第二地区内の弁天橋 (本人撮影)



大津 力 (参政党)  
気候風土適応住宅について  
第二区について





野口 和彦 (参政党)

出産・子育て支援  
産前産後のサポート  
小児科オンライン相談の導入を



**問** 母親学級と両親学級の開催状況は。

**答** できる限り断らない方針で開催しており日程が合わない場合は個別対応している。

**問** 平日開催しかしていないので、土日祝開催も検討して欲しい。

**答** 参加しやすい開催検討をする。日高市は産前産後サポート事業がある。飯能でも導入しては。産み育てやすい環境の充実に図っていききたい。

**問** 飯能では出産できる医療機関は一箇所。選択肢を増やす病院や助産院の誘致を実施しては。

**答** 埼玉県の所管だが伝えていく。無痛分娩のニーズはあるか。5割強が実施している。

**要望** ニーズが多いなら無痛分娩の補助金の検討をして欲しい。

**問** 市内で小児科オンライン診療出来る医療機関はいくつあるか？

**答** 10ヶ所実施している。お隣の横瀬町では、小児科オンラ



小児科オンライン (出典:横瀬町ホームページ)

**答** イン相談事業を実施している。0歳から15歳までのお子さんがいらっしやる家庭が対象で、夕方18時から22時までの時間帯でスマートフォンで無料で相談できる仕組みがある。飯能市でも導入すべきだが見解は。

**要望** かかりつけ医や電話相談などの組み合わせが有効と考える。オンライン相談は研究する。夜間の急な発熱など、安心して相談できる仕組みは重要なので積極的な導入検討をお願いする。

**問** 市営住宅の入居希望者のうち、身寄りのない単身高齢者等は、連帯保証人の確保に困難な状況がある。入居に支障が生じないよう、家賃保証会社の導入を検討すべき、見解を問う。

**答** これまでの検討では、課題も多く見送ってきたが、他市の導入事例を参考に研究・検討したい。

**問** 市営住宅の新たな視点として、子育て世帯等、若者世代が入居できる枠を設け、人口増と地域の活性化を見込む取り組みを検討すべきである。見解を聞く。

**答** 公営住宅法の改正等、市営住宅の活用範囲が広がる際には、積極的に検討したい。

**問** デジタル庁の推進する「書かない窓口」は市民負担の軽減と業務改革による効果が期待できる。財源として、国の交付金も活用できることから、早期の推進が必要である。見解を問う。

**答** 「書かない窓口」は、市民に身近

**問** 「書かない窓口」は、市民に身近



栗原 義幸 (公明党)

市営住宅の入居要件緩和と活用、「書かない窓口」の推進、知的障害等のある方の投票支援



市営住宅富士見団地 (本人撮影)

**問** 知的障害や学習障害のある方の選挙投票支援は、既に代理投票等の支援を行っているが、さらに投票を円滑に進めるものとして「投票支援カード」の作成・活用が有効である。見解を聞く。

**答** 導入している自治体の取り組み事例などを参考に、検討したい。



熊田 尚子（公明党）

木育について  
ひきこもり支援・子育て支援  
結婚新生活支援事業



問

西川材を活用し、遊びを楽しむとともに地域の文化継承、多世代交流の場となるおもちゃ美術館のような場所として、林業センターや空き教室、廃校などを利用して何かできないか。

答

林業センターの一部をおもちゃ美術館のような活用について検討をはじめたところ。おもちゃ美術館についても調査研究していく。

問

不登校の長期化など、家にひきこもりがちなお子さんが社会との接点を持ち必要な支援につなげることができるとような居場所づくりを市が主導して進めてはどうか。

答

国からまもなく示される予定の指針を参考にひきこもりがちなお子もたちに寄り添い、社会との接点を持てるような居場所づくりを迅速に検討していく。

問

産前・産後に求められる育児支援や家事支援、一時預かり保育な



もくもくらぶ（本人撮影）

答

ど、実情に寄り添ったサービスをクーポンなどの形で提供してはどうか。

問

選択の幅や利用しやすさ、クーポン導入等の検討をし、必要な時に必要な支援が速やかに利用できるよう努める。

答

若者支援、定住促進という面から結婚新生活への支援を行うてはどうか。  
転出入の動向や本事業、自治体独自の事業を行っている先行事例等を研究していく。



梶田 博之（無所属）

来年度の防災訓練は  
ご神木などの指定文化財の保護  
は、固定資産税の特例について



問

自治会加入率が低迷している中、ごみ集積所利用を通じて自治会へ導けないか。

答

集積所の利用は自治会加入を条件としてないが、自治会加入促進に努めていきたい。

問

自治会の「災害時要援護者リスト」と民生委員の「見守りカード」は連携できないか。

答

個人情報問題もあるが、今後、市と社会福祉協議会で検討したい。

問

令和5年度の防災訓練は、5月8日以降の5類感染症への位置づけ後は、地域や学校関係者などと連携した訓練が再開できる見通しである。

要望

防災ラジオの普及を進めてもらいたい。

問

地域のご神木などの指定文化財に当たるものの保護はどうなっているか。

答

まずは人的・物的被害を出さないことが最優先。指定文化財の

問



デジタル防災無線ラジオ  
（本人撮影）

答



県指定文化財の川寺神明  
神社のご神木（本人撮影）

問

管理はあくまでも所有者が行うもので、市はその保存や管理計画に助言や協力をする立場である。

答

管理を怠っている家屋の敷地は、固定資産税の特例措置の対象外にすべきと思うが。  
周辺の生活環境に悪影響となるおそれがあり、その改善がされない場合は、固定資産税の住宅用地の特例対象から除外することとなる。



武田 一宏（ネクストはんのう）

特殊詐欺、消費者被害の防止  
原市場地域の活性化について  
東飯能駅自由通路の活用状況は



**問** 特殊詐欺被害防止の取り組みは。青パト、防災行政無線等の広報啓発事業と警察署と合同で特殊詐欺被害防止キャンペーン等の防犯教育事業を行っている。

**問** 消費者被害防止の取り組みは。相談員が臨機応変に対応する体制を取り、高齢者向け啓発グッズの配布、小中学生向けの冊子配布、被害者事例をHP等で発信し注意喚起を行っている。

**問** 自治会で取得した個人情報保護を強化する為、ガイドライン等を作成しHP等で公開できないものか。

**答** 自治会長研修会の研修資料を個人情報取扱いに関わる方々に知っていただけるよう、HPに公開する等周知、徹底する。

**問** 原市場に運動場を作る予定は。地域課題の共有、整理を行い、現在ある施設の有効活用や遊休地等の有効活用も含め検討していく。

現在ある施設の有効活用や遊休地等の有効活用も含め検討していく。



東飯能駅 自由通路（本人撮影）

**問** 大林組との連携協定の期限は。協定締結の日から5年間である。

**問** 連携協定の進捗は。月に1度程度の会議を開催し意見交換や情報共有等を行っている。

**問** 東飯能駅自由通路をイベントスペースとして活用できないものか。

**答** 賑わいにつながる具体的な取組であると考えている。有効な活用方法等について研究・検討していく。



長谷川 順子（無所属）

児童生徒への対応について  
森林整備と安全対策  
阿須山中有効活用事業の不明点



**問** 子どもたちにとって、通学時のランドセル等が適度な重さを超えていると思うが。

**答** そうではないと認識している。通級指導教室を必要とする生徒の中には、不登校になっている可能性もある。不登校者数は昨年度125名。今年度12月末時点で167名。相談員増員等緊急対策の予算増額の予定は。

**答** ステップアップルームの予算化を図り、支援を進める。

**問** 救急事案が発生の場合に備え、天覧山に位置表示板等の設置をしてはどうか。

**答** 警察や消防、観光協会と連携し、緊急時のGPS機能の活用等について入山者に周知等進める。

**問** 阿須山中の土地価格の算定において、公社が行った駅から直線3キロにある阿須地区の近傍類似地の林地の不動産鑑定評価価格1717円/m<sup>2</sup>を用いず、駅から直線14キロの上名栗・炭谷

**問** 子どもの対応について

**答** そうではないと認識している。

**答** ステップアップルームの予算化を図り、支援を進める。

**問** 救急事案が発生の場合に備え、天覧山に位置表示板等の設置をしてはどうか。

**答** 警察や消防、観光協会と連携し、緊急時のGPS機能の活用等について入山者に周知等進める。

**問** 阿須山中の土地価格の算定において、公社が行った駅から直線3キロにある阿須地区の近傍類似地の林地の不動産鑑定評価価格1717円/m<sup>2</sup>を用いず、駅から直線14キロの上名栗・炭谷



なぜ、122円を基準にしたのか（本人作成）



新井 巧 (日本共産党)  
学校給食の無償化は全国的な流れに



**問** 市の学校給食費無償化等検討委員会の報告では、現状において、市長公約、重点施策、他の施策に先んじて実施すべき状況にあるとは言えないとする結論に至った。そこで、現状においてという判断は、優先する施策が、めどがついたらやるのか、それとも市長公約にないからやらないということなのか。

現時点における政策的観点から判断した。今後、無償化を行わないということではなく、様々な事情や状況の変化を捉え、柔軟に対応していく。

**問** 日本農業新聞が報道しているが、コロナ対策の臨時交付金を活用して無償化した自治体は、3割にのぼる。期間限定のところも多いが、坂戸市のように令和5年度以降も継続している自治体が劇的に増えている。行田市は中学校について、独自財源で継続する。無償化の実態をどのよ

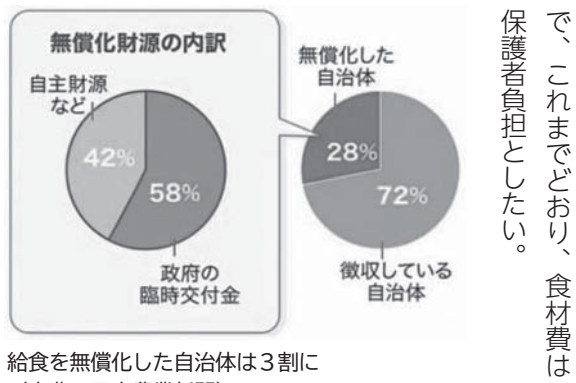
うに把握しているか。

**答** 令和4年9月現在、県内24自治体で無償化（一部無償化を含む）を実施し、来年度以降全国的に予算計上する動きがある。

**問** 国も給食費の無償化に公費を充てることを認めているなかで、食材費は保護者負担という考え方を変えるときに来ているのではないか。

自治体ごとに判断しているもので、これまでどおり、食材費は保護者負担としたい。

**答** 自治体ごとに判断しているもので、これまでどおり、食材費は保護者負担としたい。



給食を無償化した自治体は3割に (出典：日本農業新聞)



滝沢 修 (日本共産党)  
岩沢北部・南部区画整理事業 今後の進め方は 元加治駅南口の早期開設を



**問** 岩沢地区は阿須小久保線岩沢陸橋の開通により交通動線も大きく変わり住宅建設も進みつつある。区画整理事業がやっとな目に見えるようになってきた。岩沢北部、南部地区ともに令和10年度までが事業期間となっている。残り6年で完了する目的はあるのか。

南部地区は今年度から北部地区は来年度から事業計画の変更に着手する。今後の進め方を検討するとともに、財源を確保しつつ令和10年度を目標に取り組む。

**答** 南部地区は今年度から北部地区は来年度から事業計画の変更に着手する。今後の進め方を検討するとともに、財源を確保しつつ令和10年度を目標に取り組む。

**問** 先日、岩沢北部地内で建物火災があり、緊急車両の通行に支障があった。防災対策は必須だ。除外地区も整備を進めていたいただきたい。今後の整備方針は。

狭隘道路解消の整備も必要と考えている。下水道、水道事業とも連携し効果的な整備を進めていく。

**問** 元加治駅南口の早期開設は長年の懸案事項であるが令和5年度予算で予備設計が提案された。協議の状況は。



早期開設が望まれる元加治駅南口 (本人撮影)

元加治駅周辺整備の考え方を整理していきたい。

**答** 元加治駅周辺整備の考え方を整理していきたい。

**問** 予備設計では具体的な施設配置なども検討されるのではないかと進め方は。

元加治駅周辺整備の考え方を整理していきたい。



坂井 悦子（日本維新の会）

安全安心に係る諸施策  
交通安全・防犯カメラの推進  
消防団について



**問** 通学路合同点検の蓄積や指摘箇所をどう活用し効果的に対応してきたか。市内の交通死亡事故に防ぐ要素はなかったか。

**答** 点検は毎年実施、蓄積を踏まえ順次整備。交通死亡事故は市外の方、高齢者、若者が多い傾向。情報発信の強化等に取組む。

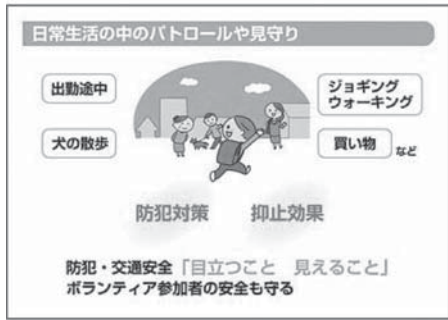
**問** 交通安全ボランティアの保険はより捕捉率の高いものを選ぶ必要があるのでは。

**答** 他市の事例を調査研究する。備品支援は日常生活の中で参加できるように対象を広げては。

**問** 県の防犯サポーター制度でLED付ウエストバッグを配布。活用を広報する。

**答** 犯罪抑止、発生時の早期対処に防犯カメラの設置増は有効。行政施設での自販機活用の仕組みがあるが検討は。事業者や団体にも制度を周知しては。

**問** 防犯カメラ機能付自販機を設置いただけるか情報を周知する。



市民も一体での防犯体制づくり（本人作成）

**問** ふるさと納税に防犯カメラ設置のメニューを設け寄付活用は。

**答** 共感いただけの使い道を工夫。今年7月に法改正で規制緩和となる電動キックボード。安全周知と観光推進の活用は。

**問** 警察と連携し、奥むさし飯能観光協会等とモビリティとしての可能性を研究する。

**答** 処遇改善の進む消防団。今後の負担軽減に向けた対策は。検証から実践的な訓練など魅力ある消防団活動へ更に取組む。

**問** 処遇改善の進む消防団。今後の負担軽減に向けた対策は。

**答** 検証から実践的な訓練など魅力ある消防団活動へ更に取組む。

**問** 市民も一体での防犯体制づくり（本人作成）



パタソン ひとみ（参政党）

旧吾野小学校の有効活用 固定種野菜を飯能ブランドとして推進  
ふるさと納税返礼品の充実



**問** 旧吾野小学校の有効利用の状況は。

**答** 指定避難所として利用できるよう地域の方からのご意見、ご要望を伺い対応している状況。建物を利用しない状態は再利用時の影響を懸念している。跡地利用の今後の計画は。

**問** 地域での情報共有と共に地区行政センターとも連携し取り組んでいく。跡地利用は検討中。

**答** 燃料費の高騰、物価の高騰での生活費負担軽減のためにも、地産地消の安心安全安定の基盤作りにより固定種野菜を利用した本市のブランド化も含めた取り組みは。

**問** 固定種野菜栽培は他と差別化できブランド化が可能であるが、様々な農家さんのご意見をお聞きしながら支援等をしていくことが必要とされる。

**答** 令和3年度のふるさと納税寄付金額が減少しているが。

**問** 令和3年度のふるさと納税寄付金額が減少しているが。



旧吾野小学校校舎（本人撮影）

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響で本市の返礼品に少ない実用品や消耗品が求められたためだが、平成28年度から令和3年度までお米、お茶、野菜、果物など16億円もの寄付をいただいている。

**答** 返礼品の充実に本市の特産物として固定種野菜の取り組みを。固定種だけでなく農家さんや事業者さんを後方支援し、本市の応援者を増やしていきたいよう取り組んでいく。

**問** 返礼品の充実に本市の特産物として固定種野菜の取り組みを。

**答** 固定種だけでなく農家さんや事業者さんを後方支援し、本市の応援者を増やしていきたいよう取り組んでいく。



金子 敏江 (日本共産党)

高すぎる国保税、18才までの子どもの均等割をなくし子育て世帯の負担軽減を



問

世論に押されて国が令和4年度から未就学児の均等割を5割軽減した。おぎやーと生まれた赤ちゃんにも国保の均等割が3万1千円賦課される。他の保険制度にはなく国保だけにある制度で重い国保税の要因となっている。全国的に地方税法717条の減免規定を生かし、首長の裁量で「子どもがいることは特別の事情」として減免を認めさせている自治体が出ている。

答

仙台市では市独自に子どもの均等割5割減免を実施している。飯能市でも実施してほしいが。現在、国保加入世帯の18才以下の子どもは約1100人。法定軽減などの減額措置を除いて試算すると減免額は約2200万円となる。減免規定を用いて子どもの均等割を減免できるのではないかとの質問だが、県では国民健康保険税率を統一する中で減免規定も統一していき将来

県内のどこに住んでいても同じ所得なら同じ保険税、同じ減免規定となることを目標にしている。

また、令和8年度には県全体で一般会計からの繰り入れを解消する方針から市としても徐々に減額していく方向ですすめており、新たに繰り入れの増額はむしろかしい。仙台市のように5割の軽減を行えば未就学児はゼロになる。しかし市独自の軽減策は考えていない。



子どもの均等割りなくして高い国保税引き下げて



加藤 由貴夫 (みどりの会)

総合振興計画後期基本計画から安全に暮らせる防犯の整備新飯能高校との連携について



問

後期計画予算編成で行政の継続性はどのように反映したのか。

答

前期令和2年度と比較し、観光の推進は11.9%の減。

問

観光施策予算が大きく減額しまちなかの賑わいを危惧する。行政の継続性が崩れていないか。

答

前期計画はハード中心で、後期の令和5年度はソフト視点。

問

まちづくりをどのように進めていくのか。

答

若者が魅力を感じ、住みたい、住み続けたい、訪れたいまちとして選ばれるまちづくりに挑戦し、財源の投入の必要性を感じている。

問

美杉台地区に交番の設置を。

答

警察に交番の設置を強く要望し実現するよう働きかけ続ける。新飯能高等学校が開校する。市が新校に期待していることは。

問

地元の魅力に愛着を持つことで地域創生、地域貢献する人材育成の場になることを期待。

問

新校に市として何らかの支援はできないか。

答

市独自の応援策を検討したい。市と飯能高校が相互に連携協力していくことで明るい未来を。

問

包括連携協定の締結といった方法も含め協議対話したい。

問

飯能市が輝き発展していくには若い力、郷土愛が重要と思うが。

答

中心市街地活性化や本市の明るい未来の創造につなげ若い力や郷土愛の醸成をまちづくりの方向性に位置づけたいと考える。



埼玉県立飯能高等学校 (本人撮影)



区画整理公園予定地を地域で活用 加治東ふれあい広場

次回の6月定例会は  
**6月2日開会予定**  
会期日程等は5月30日頃内定します。

**お詫び**  
166号の裏表紙に掲載した飯能消防団特別点検の写真下部の文章について、「3年ぶりの飯能消防団特別訓練」と記載しましたが、正しくは「3年ぶりの飯能消防団特別点検」の誤りでした。  
市民の皆さま並びに関係各位にご迷惑をお掛けしまして、誠に申し訳ございませんでした。  
謹んでお詫び申し上げます。

**議会を見よう!**

一般質問映像を録画  
配信しています。



**議会を聴こう!**

本会議や委員会は  
公開しています。



**議会を読もう!**

本会議の会議録を  
公開しています。



**議会を調べよう!**

会議情報を掲載して  
います。



**編集後記**

表紙、裏表紙の両面がカラーとなり、飯能の美しい風景をお届けしております。また、議会の取り組みをお知らせする誌面も読みやすくしてまいりました。

広報委員の顔ぶれも、この度新しくなり、委員一同様々なアイデアを出し合いながら、「広報」に努めると同時に、開かれた市議会を目指し、お届けしてまいります。(パタソン)



広報委員 委員長 パタソンひとみ  
副委員長 栗原 義幸  
委員 長谷川順子 関田 直子  
滝沢 修 野田 直人

**表紙の風景**



3月5日、加治スポーツ協会主催の第42回加治地区一周駅伝大会が開催されました。健脚を競うとともに各地域で応援をいただきながら親睦が深まる大会となりました。(滝沢)

◆声の議会だより(市議会だよりの音声版)◆  
朗読ボランティアグループ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりを音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。

戸田競艇開催日(埼玉県都市ボートレース企業団主催分) 5/2~5/7、5/24~5/29、6/14~6/19

お問い合わせ先 埼玉県都市ボートレース企業団事務局 TEL048-823-8711 (収益の一部は飯能市の収入となり、市の事業に活用されています。)